

しんあい

季刊

2016年(平成28年) 2月5日発行 第97号 ◆編集と発行 しんあい編集部

社会福祉法人
多摩同胞会

〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10
TEL 042-367-8801

多摩同胞会のホームページでは、
ブログを毎日更新しています。

<http://www.tama-dhk.or.jp/>
をぜひご覧ください！



獅子舞に噛んでもらって、「今年も元気に過ごせますように！」（岩本町ほほえみプラザ）

泉苑

- ・特別養護老人ホーム信愛泉苑
- ・高齢者在宅サービスセンター
泉苑ケアセンター

緑苑

- ・養護老人ホーム信愛寮
- ・特別養護老人ホーム信愛緑苑

あさひ苑

- ・府中市立特別養護老人ホームあさひ苑
- ・府中市立あさひ苑
高齢者在宅サービスセンター

神田事業所

- ・特別養護老人ホームかんだ連雀
- ・かんだ連雀高齢者
在宅サービスセンター
- ・千代田区立岩本町ほほえみプラザ

児童福祉

- ・子ども家庭支援センターしらとり
- ・母子生活支援施設白鳥寮
- ・母子生活支援施設網代ホームきずな
- ・府中市子ども家庭支援センターたち

- ・千代田区立高齢者総合
サポートセンター
「かがやきプラザ
相談センター」オープン!

- ・しんあい新年作品展
- ・施設だより
「さるにちなんだお話」

千代田区立高齢者総合サポートセンター

かがやきプラザ「相談センター」オープンしました!!

24時間365日体制で高齢者の安心できる生活を支えます。

平成27年11月より、多摩同船会は千代田区の新規事業、高齢者総合サポートセンター「かがやきプラザ」の相談センター（神田地区担当）の業務を受託しました。

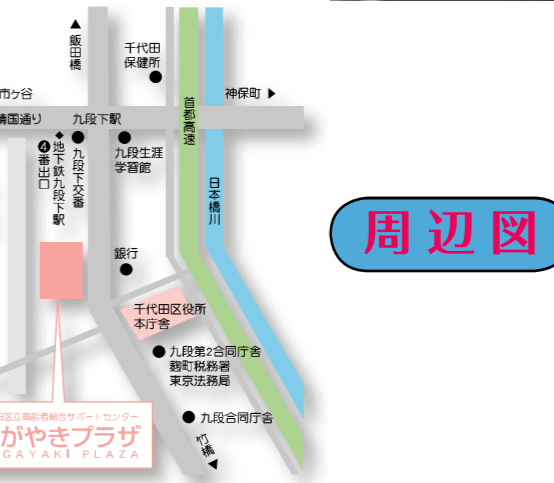
「かがやきプラザ」は、千代田区内の高齢者のみなさんが住み慣れた地域で、安心して暮らせるように、総合的に支援する施設です。

介護や医療が必要になっても、尊厳を持って暮らし続けることができるように、24時間365日、さまざまな相談を受け、随時サポートをします。機能として、高齢者の相談拠点相談センター・在宅支援課、高齢者活動拠点（高齢者活動センター）、人材育成・研修拠点（研修センター）、多世代交流拠点（ひだまりホール）があります。

また、合築する九段坂病院は、在宅ケア（医療）拠点としての役割を担い、訪問リハビリテーション・通所リハビリテーションなどの介護保険サービスを提供するほか、地域の医療機関や介護事業者等と連携・協力のもと、介護と医療の両面から総合的に高齢者の在宅療養を支援します。

高齢者総合サポートセンターは、区内2か所の高齢者あんしんセンター（地域包括支援センター）と連携を図りながら、高齢者の健康状態や生活環境、その変化に応じて、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスが継続的かつ包括的に提供される体制「地域包括ケアシステム」を千代田区に構築する拠点として、中心的役割を担います。

千代田区在宅支援課、千代田区社会福祉協議会、九段坂病院といった機関がひとつの建物の中で、総合的にその機能を担い高齢者をサポートします。当法人は「相談センター」における相談拠点業務を社会福祉法人東京栄和会さんと協働で受託しました。これまでこの2法人が、千代田区内の高齢者あんしんセンター（神田地区、麹町地区の地域包括支援センター）を受託してきた実績をふまえて継続した連携が期待されています。



周辺図

「相談センター」について

相談センターでは、高齢者の相談拠点として生活上の悩みや介護など、さまざまな相談を受け付けます。また、介護や医療が必要になっても、安心して在宅での生活が続けられるよう支援するとともに、千代田区在宅支援課等で行う各種サービスの利用手続きも受け付けます。

各法人8名ずつ計16名の専門職が、法人

ごとにシフト勤務し、24時間365日連続した相談体制により、担当する各高齢者あんしんセンター（地域包括支援センター）と連携しながら相談業務にあたります。配置された職員はいずれも、5年以上の実務経験をもち、社会福祉士、保健師、看護師、介護支援専門員等の専門職です。

地域を支える要として

「病院と合築」と聞くと、誰しも「医療」の必要性に応じられる相談機関のイメージを持つと思います。千代田区では、10年以上前から「地域と医療の連携拠点が必要」との目的から、高齢者総合サポートセンターの構想は生れています。もちろん、九段坂病院は、そのニーズに応えられるだけの総合病院です。

ですが、私たち「相談センター」は、医療連携だけでなくさまざまな建物全体の連携を常に意識していきたいと思っています。5階には、高齢者の集う「活動センター」があり、カラオケからマシントレーニング、入浴まで、様々な地域ニーズを満たしています。4階には、ボランティアセンター、シバー人材センター、成年後見センター、研修センター、社会福祉協議会、といった機能が集まり、地域の力になりたい人、地域の力を借りたい人、各々が交差し、また地域に貢献するスキルを身につける場の提供も行われます。

そして、1階には私たち相談員が365日24時間体制で受付をしている相談窓口があり、その後ろには行政機関が控えています。私たちはそれらの機能をいかに上手に繋ぎまとめているか、それを地域に暮らす高齢者の役に立てることができるのか？挑戦すべき課題です。

「便利は不便」という言葉があります。たとえば携帯電話、たとえば駅の自動券売機。私たちの生活を豊かにするために開発されたはずの発明品は、その進化とともにある種の不都合も必ず併せ持つようになりまます。携帯電話は、高齢者には若者との断絶の象徴となることもあり、子どもたちにはいじめのきっかけを生むこともあります。駅の自動券売機は、様々な理由からそれを使えない人には大きな壁です。千代田区の中心に位置し、社会資源情報が集中するこの多機能拠点を、きちんと機能させることができるのか？どうか？必要な機能に必要な高齢者にコーディネートできるのか？どうか？私たち相談員の力量が今、試されています。



ひだまりホールは、多世代交流拠点として大災害の際にも活用されます。

かがやきプラザ相談センターのメンバー

専門職8名の相談員が24時間、365日交替で担当いたします。



金井英明（センター長）
社会福祉士
介護福祉士
介護支援専門員
座右の銘
「一隅を照らす」



長峰茂子
介護福祉士
介護支援専門員
座右の銘
「己の欲せざる所は人に施すことなかれ」



我妻垂矢乃
社会福祉士
介護支援専門員
座右の銘
「酒は飲んでも飲まれるな」



川島典子
保健師
看護師
介護支援専門員
座右の銘
「一期一会」



五十嵐容子
介護福祉士
介護支援専門員
座右の銘
「笑う門には福来たる」



柳谷ハルミ
介護福祉士
主任介護支援専門員
座右の銘
「月日に関守なし」



松浦秀和
社会福祉士
介護福祉士
座右の銘
「失敗は成功の元」



松永秀幸
精神保健福祉士
社会福祉士 / 介護福祉士
介護支援専門員
座右の銘
「まず、やってみる」



泉苑

岩本町



グループホームでは毎年恒例、新年の書き初めを行いました。「今年は何を書こうかしら？」とお手本選びから真剣な表情の皆さん。ご利用者の提案で入ってすぐ見えるよう入口近くに貼りました。書き初め後も、作品を見るたびに背筋が伸びる新年となりました。



①は5か所の地域デイで小さなロール紙を巻き上げて、一文字ずつ作りあげ「人生に乾杯」を完成させました。それぞれの会場で手間暇かけて作ったものです。

②は今年の干支の猿の折り紙です。日頃から手芸などを行っている地域の方が折ったものです。大小三組の組み合わせは見る人の心を和ませてくれます。

②



かんだ連雀

緑苑

連雀デイサービスでは、正月飾りの門松を作りました。画用紙を丸めて竹に、和紙に細かく切れ目を入れ竹串に巻きつけ松を作り、扇子等の飾りを付け土台に友禅和紙を使用し、門松が完成しました。「素敵な物ができた」「さっそく玄関に飾った」と皆さん仕上がりに満足され、手作りの門松と共に2016年を迎えられました。



元旦の新年祝賀会後に歌会が開かれました

手編みのセーターで「あけましておめでとうございます」

しんあい文芸

神楽獅子 頭をとれば 知った顔
あさひ苑 長谷川ヨリ様

明の春 光輝く 初日の出
緑苑 金打 裕己様

思い出す 明治の森の 初日の出
緑苑 佐藤 祐子様

初日の出 赤く太陽 昇りつつ
緑苑 川又 和代様

新年に 家族揃って 初詣
緑苑 山下 孝子様

初日の出 山はだ染めて 赤富士に
猿山は わらい顔に見えし 元皇の朝
緑苑 小野 英明様

梅香る 庭に一輪 春近し
岩本町 山田由美子様

汁椀の ぬくもりほのか 外は雪
岩本町 瀬川 芳美様

しんあい 新年作品展

年末年始の力作が勢ぞろいしました。みなさん楽しいお正月を迎えられたようです。



あさひ苑

毎年、干支にちなんだ手工芸作品をご利用者と協力して作成しています。今回の作品は「お元気三猿」です。秩父神社の本殿の飾られている三猿は、日光東照宮の三猿とはちょっと違い「よく見・よく聞いて・よく話そう」というメッセージが込められています。不老長寿のご利益があると言われており、今年も元気に良い年になるようにと願いも込めて作りました。

たちち



たちちでは、1月のカレンダーを作りました！カレンダーには今年の干支である猿を折り紙で折り、画用紙の絵馬にそれぞれ今年の抱負や願い事を書きました。赤ちゃんのお家では「一年間元気で過ごせますように」とパパとママからの願い事を。少しお兄ちゃん達の作品を見てみると「猿を改造しておおかみにしてみた！」などアイデアが光ります。みんなの願いが叶う一年でありますように。



しらとり

しらとりでは年始にご利用者と職員で新年会を行います。新年会用に学童の子ども達が猿の絵を書いてくれました。色鮮やかに可愛い猿になりました。学童の子ども達はダンスの創作するなど日々自分たちで工夫をして楽しんでいます。今年もいろんなことに挑戦して自分達で楽しみを生み出してくれることでしょう。

きずな



12月に開催したお餅つき大会で、お母さんや子ども達、ボランティアの方や職員が、一生懸命ついたおもちで作った、手作りの鏡餅です！お餅つきは初めてという子も、頑張って杵を振り上げ、精一杯お餅をついていました。きずなは、この手作りの可愛い鏡餅を施設内の何箇所かに飾り、新年を迎えました。

施設 だより



「ゆるゆ」にちなんだ話



謹んで新年のお慶びを、申し上げます。申年にちなんでそれぞれの「ゆるゆ」にまつわる話をおつめました。みなさまにとってもウッキウッキな楽しい年になりますように！

泉苑

とると遭遇

例年に比べて今年の冬は暖かく過ごしやすい日が続いています。2016年になり、申年を迎えました。年男の1さんは6度目の申年です。テレビを見ながらくつろいでいる所にお邪魔して、思い出話を伺いました。

「野鳥ウォッチングが趣味で昔はよく山に登っていた」と満面の笑みで話し始めてくれました。毎年、北アルプスや富士山に登りお気に入りの野鳥を探していたそうです。ある日、山を登っていた時に、サルに遭遇したことがあったとのこと。

会津や日光の山ではサル姿を見かけることは日常のごとで、ニュースで耳にするような、人に危害を加えることはなく大人しい印象をもたれていたようです。登山中には数えきれないほどのサルの軍団に遭遇したことがあると、当時を思い出されたのか嬉しそうでした。

1さん曰く、「サルに襲われるという恐怖心はなく、心がほっこりしていい体験だったよ」と話されていました。またの機会に、おひとりおひとりの思い出を伺っていききたいと思います。さてさて今年はどうなるのでしょうか。



〔管理栄養士 小林希予乃〕

岩本町

日枝神社の猿の話

あけましておめでとございます。あつというまに2016年になりました。

今年も甲年ということで、テレビでは猿まわしや温泉に入る猿などを見る機会が増えました。

ショートステイのご利用者みなさんに「今年は甲年ですけど、猿にまつわるお話なにかありませんか?」と伺ってみましたところ、神田生まれ神田育ち、ちゃきちゃきの江戸っ子が多いほえみフラザのご利用者のなかには「本物の猿を見たことがない」という方もちらほら……。そんななか、あるご利用者が「日枝神社に猿がいるよ」とほつり。



〔ショートステイ担当介護職員 木村優佳〕

連雀

神田の猿

千代田区には「猿楽町(さるがくちょう)」という地名があります。

猿楽(のちの能楽)は、室町時代以降、多くの武士たちに楽しめるようになりました。なかでも観阿弥・世阿弥の流れを受け継ぐ「観世座」は、江戸幕府から手厚い保護を受けていました。その家元観世太夫や一座の人々の屋敷が、現在の神田神保町二丁目一丁目から西神田二丁目一丁目のあたりにあったことから、明治5年(1872)の「猿楽町」という名が生まれました。その翌年、現在の猿楽町一丁目内に錦華学校という学校が設立。この学校で学んだのが、近代日本の文壇に大きな足跡を残した夏目漱石です。漱石はこの小学校で学年を飛び越えて進級するほどの秀才ぶりを発揮したといわれています。(千代田区町名由来板より)

猿楽町の隣は駿河台。駿河台には明治大学があります。また、数年前までは明治大学付属中学校・高等学校がありました(現在は調布市に移転しています)。

産まれた時から猿楽町に住むAさんに若いころの話を聞くと「俺は錦華小学校を出て、明治中高そして明大を卒業したんだ」といつも嬉しそうに話をしてくださいます。心の底からあふれてくるような笑顔で話すAさんを見てると話をうかがっている私も自然と笑顔になります。

〔地域包括支援センター センター長(社会福祉士)高橋誠〕



あさひ苑

赤い肌着は縁起がいい

「猿」というと、真っ先に思い浮かぶのは、映画『猿の惑星』です。2017年に公開が予定されておりますが、やはりショッキングだったのは第一作です。公開されて随分経った頃、幼かった私はテレビで見る機会がありました。特に予備知識があるわけでもなく、映画を見ているうちにその世界に引き込まれすぎて、本当に猿の世界があると信じ込んでいた時期がありました。それも米国のどこかに…。「随分純粹だったな」と、今となっては微笑ましい思い出です。

さて、ご利用者に「申年」について聞いてみたところ、「赤い肌着」に関するお話が数名から出てきました。そういった赤い衣類を身に付けることで『病が去る』『死が去る』『他人から下の世話にならぬ』『また、その肌着をこっそりしまっておくことで』『幸福が訪れる』との言い伝えがあるそうです。良いお話を聞くことができ、私、97歳の祖母にも赤の肌着を突然プレゼントしてみようかな、と思っております。

今年もあさひ苑では年男・年女の利用者がいらっしやいます。ますますお元気に過ごしていただけるよう、我々職員も体力、そして知識を今以上に備え付け、お世話させていただきたいと思っております。

〔ホーム担当 (介護福祉士) S・T〕



緑苑

年の節目

ものづくりが得意で申年のAさん。小さい折り鶴や小物などとても繊細な物をいろいろ作っています。ある日、ブローチを作るのにハンカチの一部が必要になって切り取ったそうです。その残ったハンカチを捨ててしまつてはもったいないと、もう一度四角に切ってミシンを使わずに、可愛くお洒落に手で縫つたそうです。



物があふれている今、自分に置き換えてみるとAさんのように自分で考えて有効活用しているのか、とても考えさせられました。私は食事係として調理に携わり、今一度無駄を出さないように考えていこうと思います。そしてご利用者が気軽に相談していただける開かれた厨房を作っていく為に、見える言わざる間が広がるのではなく、Aさんのように自分でしっかり考え、ちゃんと皆を見て、聞いて、時にはしっかりと伝える食事係になれるように目標を持って頑張ろうと思います。

年の節目を迎え、申年の大先輩からお手本となる教訓をいただきました。

〔調理師 谷川 蘭〕

しらとり

子どもたちと申年

2016年は十二支で9番目の「申年」。なぜか年なのに「猿」ではなく「申」と書くのかと子ども頃、大人に届く年賀状を見て不思議に思った記憶があります。調べてみると「干支」はかつて農作物を育てる季節や天候の目安として十二支の歴を利用していたようです。ちなみに「申」には「伸ばす」「成長」という意味があり、「草木が十分に伸びきった時となり、実が成熟していく時期」なのだそうです。

草花など、同じように種を蒔いたはずなのに芽の出る時期や花の色や大きさがそれぞれ…という経験は皆さんにもあると思います。なかなか芽が出ない、伸びないと心配になることもあります。このことは「子」個（育ち）にも通じることがあると思います。ゆっくり育つ子、月齢の割に成長が早い子。私たち大人は「環境を整えること」「よく見守ること」「ひとりひとりの生きる力を手助けすること」がとても大切だと日々の保育の中で感じています。



「申年」の「申」に「伸ばす」という意味があると知り、今は小さいけれどこの大切な命がひとりひとりの個性を伸ばし、すくすくと育っていきけるように、安心して過ごせる環境を作っていきたいと思っています。おさる「スチュームのRくん」、大好きな新幹線「トクタイエロー」がバナナのよう。

今年もたくさんのお会いと笑顔があふれる1年でありませう。

〔保育士 石井みか〕

きずな

きずなの年女・年男

あつという間に未年が終わり、新たに申年がやってきました。きずなでは、施設の裏の竹林から竹を取り、職員が手作りした門松で新年を迎えました。さて、申年ということできずなの年女・年男だけがでる特別な体験をご紹介します。河川敷に塞の神（古くなったお守りやだるまを竹でタワーのようにしたもの）を作り、あんなの入ったお餅を皆で焼いて食べ、新たな一年の無病息災を願う行事です。この「どんど焼き」で点火するのがその年の年女・年男です。年女・年男というものの自体が初めての経験である小学生の、やや緊張した姿が毎年見られますが、無事に点火が終わると、豚汁やお餅などを食べ、最後にはにっこり笑顔になっています。



2016年申年の年女・年男は、きずな学童には小学5年生4人と入職2年目の職員の5人です。人数が10人強の学童なので、申年が多くてびっぴりです。申年の人にびっぴりな言葉は「チャレンジャー」とのことなので、今年も多くの子に挑戦し、多くのことを子どもたちと共に学んでいきたいと思っています。本年もよろしくお願ひいたします！

〔少年指導員

（社会福祉士）田澤 夢袖〕

たっち

お猿さんみたいにジャンプ!!

今年が申年！ということで、お猿さんみたいに元気いっぱいジャンプしてもらいました！AちゃんとBちゃんはひろびろびろよく来る仲良し三人組のうち二人です。いつもひろびろびろ来る「あー○○ちゃんだー！」「うーうー」と、元気に走り出します。

三人組のうち一人、Aちゃんは実はもう少しでお引越することになっていて、ちよっと遠くに行くそうです。いつも仲良く楽しそうに遊んでいた姿が見られなくなるのはとても寂しいです。時には喧嘩して泣いたこともありました。おもちゃの貸し借りができず取り合いになったり、互いの主張がぶつかったり、でも色んなことを通してみんな一回りも二回りも成長してきました。涙もあつたけど、それ以上にたくさん素敵な笑顔がありました。引越越しを前に不安や心配、ドキドキ、ワクワク、色んな想いがあるかもしれない。でも、いつでもまた一緒に帰ってきてくださいね。Aちゃんが大きくなって、お友だちみんなとまたとびきりの笑顔でひろびろびろに集まれる日がくることを心待ちにしています。

みなさんにとって申年は、どんな年になるでしょうか。素敵な一年になりますよう、そしてみなさんがますます笑顔でいられるよう心から願っています。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

〔交流ひろば担当

（社会福祉士）

星野幸子〕



ニュース

岩本町ほほえみプラザ 地域との交流

12月6日、大和町会福祉部主催クリスマス会の招待を受け、ケアハウスとグループホームの皆さんが参加しました。会場はほほえみプラザ1階のホールです。

柳亭小痴楽さんの落語やクリスマスに因んだ催しを行ってくださり、ケイキやクリスマスプレゼントをいただきました。

町会役員の皆様は準備のみならず、ご利用者の足元を気遣って下さるなど細やかに対応して下さいます。ご利用者の皆様にとって、昔からのお付き合いがある町会の方々とこのような時間が過ごせることは本当に素晴らしいことだと思います。また、ボランティアとして日常のお手伝いも行っています。大和町会の皆様、いつもほほえみプラザを暖かく見守って下さりありがとうございます。

(ケアハウス 藤井貴子)



御寄贈・御寄付ありがとうございます(敬称を省略させていただきます)

網代和夫 (株) アップルファーム 石井宏 伊藤忠テクノソリューションズ (株) イナタークス 稲垣たま子 上野恒章 江田廣子 大沢良三 大塚元子 岡田敏子 海津暁夫 糟谷一幸 岸久美子 岸豊子 木下サーカス 国際ソロプチミストあきる野 国際ソロプチミスト東京府中 小林喜代子 坂本信子 (株) JX日鉱日石エネルギー 浄土宗八王子組青年会 一般社団法人高友倶楽部 セカンドハーベスト・ジャパン 戸井田喜一 永井文子 永井よし子 長谷川啓子 マルシヨウ水産 明治安田生命明和営業部 明豊フアシリティワークス株式会社 望月友子 吉田ヒサ子 (株) 龍角散業務推進本部 渡邊房厚

(2015年10月~2015年12月)

ボランティアの御協力ありがとうございます(敬称を省略させていただきます)

会田久枝 青野まり 赤林好子 朝倉啓子 朝倉ミエ子 朝日保育所 網代恵美 荒井迪子 荒波智子 有本陽子 飯塚喜美子 囲碁を楽しむ会 石井敦子 石井悦子 石井久子 石井宏 石坂勝世 石阪規容子 石坂トメコ 石澤圭子 伊集院慎都子 泉里奈 市川アイ子 市川知子 伊藤徳三郎 井上智美 岩崎順 岩崎敏信 植松八千代 魚川桂子 内保三重子 内堀美喜 梅林治代 梅原薫 梅原光洋 卜部和子 上床晃代 海老澤信子 遠藤伊代 遠藤圭太 遠藤みつよ 遠藤陽子 大川久美子 大久保峯子 大倉弘子 大島庸子 太田久美子 大野文子 大森佳奈 大類浩平 緒方シゲ子 岡田智子 岡田基子 小川健治 荻野和子 奥山亜子 奥山チャヤ子 小倉富子 オコサの会 尾崎節子 尾崎紘之 尾崎靖宣 尾崎ヨシ子 尾崎佳子 音楽園 小貫良子 おはなし夢くらぶ 思い出童謡の会 折田浩一 海江田紀久子 笠間豊子 鹿島キチ 鹿島千重子 梶山アサミ 梶原栄造 約野美千代 片桐キミ子 カットサロンアベ 加藤静 加藤規子 加藤美美子 加藤洋子 金指真美 金澤静江 金子武仁 上沢美和子 上柳えみ 亀岡紀知信 川崎雅人 河野ひろみ 川村智子 北島美恵子 木谷教子 北村よしこ 木森哲 草野美鈴 具嶋郁子 國定毅久野晃 久保田摩耶子 蔵内睦子 栗原宏子 桑原佑子 弦間まさ 小石暁子 小出晨一 小出由美子 小岩井雅人 越地勤子 小島ユミ子 小島百合子 後藤祐輝 小林幸代 小林照子 小林真弓 小林道子 小林美代子 小林わか子 駒ヶ嶺泰秀 小牧直子 是永美代子 紺野和子 今野幸子 ザ・ポティシヨップ 齋藤孝子 齋藤智恵子 齋藤千枝子 齋藤則子 佐伯美智子 佐伯ヨシ子 酒井和子 坂井香奈絵 酒井紗弥香 坂本越子 佐久間桂子 櫻井正治 佐治美枝子 佐藤イソ 佐藤英子 佐藤公子 佐藤妙子 佐藤なか子 佐藤初江 佐野田鶴子 椎名君代 塩澤佳津子 重田文子 品田啓子 島田たず 清水文枝 清水光子 下江美鈴 下宏子 ジョアン・フェアチャイルド 白糸さくらんぼ保育園 進藤サエ子 進藤理子 新村信子 杉本節子 杉山恵子 鈴木暉子 鈴木好枝 鈴木嘉子 瀬戸貞子 浅間の森ハンドベルの集い 高井汪子 高鍋恵子 高橋恭子 高橋ちよ子 竹内由美子 竹松ふく 田島みよ 辰本ケイコ 田中久美子 谷澤ミツ子 谷野みよ子 田部美智子 玉木由美子 多摩スマイル吹奏楽団 田村知江子 丹野由紀子 千葉芳子 辻村千寿 土屋とまき 堤明 寺町律子 東郷實枝子 戸島正子 柄谷さき 富田秀子 内藤美枝子 長尾弘修 中垣春代 中下秀子 長島敬子 長島広美 中野渡とみ子 中村清美 中村フサ子 中村美佐江 中村恭俊 南波由美 西川順子 西久保長子 西村珠美 二宮澄子 野坂昭弘 野坂いせ 桧崎聖子 橋本節子 萩原奈美 萩原八枝 橋本昭 橋本巖 橋本節子 羽島みのる 早矢仕房男 原田君枝 原田剛彦 原田利晴 原田康子 原俊江 樋口よし子 肥後住江 土方玲子 尾藤智子 平泉順子 平岡美津子 平沢和代 平澤みどり 比留間アキ子 広木きく江 福田佐代子 福田トミエ 藤沢キエ 藤田京子 藤田富紀江 府中第二中学校合唱部 府中第八小学校合唱部 船岡栄子 舟見三佐子 プリリアントスタース 1ス ふれあいクラブ浅間 保坂良子 星野ユキエ 星野若佐 堀田武三郎 堀切重明 孫田一昭 松下優季 町田知行 松尾和枝 松沢信子 松下健 松田恵子 松野アイ 松原美恵子 松本紀子 松本恭明 馬部正子 丸田のぶ子 三浦やす子 三坂和子 三輪孝子 壬生みつ子 宮崎清子 宮下美智子 明神淑恵 明神冷子 村井福子 村田博子 明治安田生命 本野幸子 百瀬洋子 森脇敦子 モルガンスタンレー 八重の会 谷貝祥子 矢崎英子 山島道子 山田一丸 山田佳津江 山田順子 山田孝子 山田栄治 山本峯子 鐘澤千寿子 ゆうかファミリー ユーロクリア・バンク 横尾美知子 吉田恒雄 吉田陸子 米山秀子 るりまっりの会 朗読赤十字奉仕団 脇山令子 和田誠子 渡辺勇 渡辺一恵 渡辺勝征 渡辺久代 渡邊弘子 渡辺浩美 渡邊房子 渡辺守

(2015年10月~2015年12月)

編集後記

行事が続き、いつもとは違う特別な日ということで、利用者さん達の笑顔も多く見られ、きずなは寒い中でも活気のある日が多かったです。

あつこつという間に2016年。次年度を前に、子どもたちの成長を感じる冬です。私たちが昨年より今年成長したものです。

(たつち 吉田智咲) 本日は雪見露天風呂でくつろぎたいところですが、入浴剤を入れて湯船で芯から温まりたいです。

(しらとり 山中有佳) 先日、百歳を超える最長老のご利用者様に「ここは天国か地獄か」と聞かれ「地獄かも」と冗談で答えたら「まあ、かわいい鬼さん」とあしらわれました。

(緑苑 丸山徹) 施設前の桜は小さいですが、つぼみがついています。寒い中、春に向けて準備をしている桜に負けず、次年度の準備をしたいと思っています。

(あさひ苑 中嶋恵以子) 新年といえは、お餅! 田舎から杵つき餅を毎年送って貰う、つつい食へ過ぎるお正月。今年も餅太りから始まります。

(岩本町ほほえみプラザ 菅沼美希) 先日の降雪の際、小さな雪だるまを作りご利用者さんにお見せしたら「遊んでないで仕事をしなさい」と笑われました。

介護に関するご相談は 無料ダイヤルで!

● 泉苑
0120-6540-24
老後支援 24時間

● あさひ苑
0120-2942-24
福祉にっこり 24時間



多摩同胞会の
ホームページを
携帯でもどうぞ!